

ファイナンスのための数理ワークショップ

<http://sites.google.com/site/wsmathfinance>

タイトル：リスク鋭感的価値尺度 (*Risk-Sensitive Value Measure*) による価値評価法 とその応用

宮原 孝夫 (名古屋市立大学大学院経済学研究科教授)

- 4月23日 (金) 11:00 - 12:00
- 場所：早稲田大学理工学部 55号館1F 第一会議室
- 概要：効率的な市場の存在を前提と出来ない (非完備、無裁定条件の非成立、など) 場合におけるリスクと価値の評価の問題が重要になってきている。この場合には従来の数理ファイナンスの標準的な理論 (無裁定条件の成立を前提とした裁定理論) に基づく評価法だけでは対応できず、リスク尺度 (risk measure)、効用無差別価格 (utility indifference price)、マネタリ凹型効用関数 (manetary concave utility function)、リアルオプション (real option)、などの議論がなされている。それらの議論の成果を踏まえつつ、プロジェクトの価値評価として最も適切な価値評価法は何か、を検討する。その結果として、リスク鋭感的価値尺度 (*Risk-Sensitive Value Measure*) とリアルオプション・アプローチを組み合わせた価値評価法が最も優れていると言えることを主張する。さらに、この評価法の種々の分野への応用の可能性についても述べたい。

ファイナンスに関連した様々な問題に関する数理的アプローチの研究コラボレーションのためのワークショップです。1ヶ月に一度程度のペースでワークショップを開催する予定です。今後もお知らせも受け取りたい方は、豊泉 (toyozumi@waseda.jp) までご連絡ください。